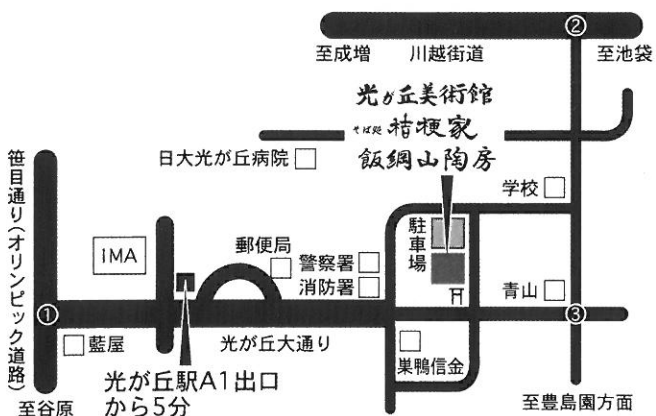


## PROFILE

### イエルク・デームス *Jörg Demus*



イエルク・デームスは、パウル・バドゥラ・スコダ、フリードリッヒ・グルダと並びウィーンの伝統を受け継ぐ巨匠として『ウィーンの三羽鳥』といわれている。1928年オーストリア・サンクトペルテンに生まれ、11歳よりウィーン国立アカデミーで学ぶ。その後、Y.ナット、W.ギーゼキング、W.ケンプ、A.ミケランジェリ、I.フィッシャーのもとで研鑽を積む。14歳でウィーン楽友協会ブラームスザールにて楽壇にデビューを果たし、1956年ブゾーニ国際コンクールで第1位を受賞。以後、世界各地から招かれ、H.v.カラヤン、W.サヴァリッシュ、小澤征爾等著名人と演奏するとともに、ドイツリートの演奏にも優れ、D.フィッシャー・ディスカウ、E.シュヴァルツコプフ、E.アメリング、P.シュライアーらと共演をしている。シューマン、ドビュッシー全曲録音他多くの名盤を残し、数々の国際的な賞を受賞している。歴史的楽器の収集と研究にも情熱を注ぎ、その貴重な楽器での演奏、録音も行っている。ベートーヴェン生誕200年祭にはボンのベートーヴェンの生家で、ベートーヴェンの使用したハンマーフレグルを演奏する栄誉を与えられた。また、ベートーヴェン自身が愛用し著名なピアニストが代々受け継いでいる、ベートーヴェンリングの現在の所有者でもある。同氏は、彼の収集楽器のあるザルツカンマーグートにて、音楽家を育てている。このほか楽譜の編纂や著作にも携わり、「バッハ インベンションとシンフォニア」「演奏のよるこび」、スコダとの共著「ベートーヴェンのソナタ」等がある。自ら作曲活動も熱心に行い、高い評価を得ている。



**光が丘美術館** 東京都練馬区田柄5-27-25 TEL 03-3577-7041  
都営大江戸線「光が丘駅」

#### 1000年祭グランドピアノ

オーストリア1000年祭(オーストリア建国1000年)を機にベーゼンドルファーが特別な企画を打ち出し製作されました。この1000年祭グランドピアノは、オーストリアの一連のピアノ製造技術の中でも最新のもので、この特別ピアノに永遠の文化価値を与えています。限定品として製造された12台のうち、1台が光が丘美術館に所蔵されています。

